

秋が深まり、夜も寒くなってまいりましたがいかがお過ごしでしょうか。
気温の移り変わりも激しくなってきましたので、体調にお気を付けてお過ごしください。

11月のイベント予定

11月11日(火)	熊手を作ろう	11月25日(火)	熊手を飾り付けよう②
11月14日(金)	きれいピカピカデイ	11月27日(木)	イベントデー
11月17日(月)	自分取扱説明書	12月5日(金)	満月のお餅つき大会
11月24日(月)	熊手を飾り付けよう		

各イベントの詳細は裏面をご覧ください。

明誠高等学校横浜shipとしての活動

今月は、教育ネット様から新たなプロジェクト進行のお手伝いをさせていただくことになり、様々な事に奮闘した一か月となりました。
教育ネット様の提供するシステムのパンフレット作りのお手伝いや、小学校記念事業による、アクリルキーホルダー作りのお手伝いをさせていただきました。

特に、アクリルキーホルダー作りのお手伝いでは、アクリルのカットの作業、印刷データの作成、印刷状況を見て検品など、様々な新しい技術を学び、800を超えるデザインにその技術を落とし込むのはとても大変でした。
アクリルをカットする時は、黒板を爪でひかくような音に悩まされ、印刷時には0.1~1mm単位のズレに悩まされ、タイトな締め切りに向けての連日の長時間作業で、子ども達からは達成感とともに少々お疲れの様子も見られました。

しかし実際の企業と関わることで、日々の報連相の大変さからデータ・情報を完全に作り上げる事、情報の共有の大切さなど社会に出てからも大切なたくさんのお話を子どもたちは学んでいきました。
初めてのことが多く、戸惑いが大きくなりがちが一か月でしたが、最後まで諦めずやり切るために頑張る姿に大きな成長を感じます。
これから12月 2月に掛けて行われる子ども向けワークショップのお手伝いも予定されているので、今後も目標に向かって諦めず頑張っていきます。

中高生部門の活動

月曜日

引き続き、心理テストの作成に取り掛かっています。12種類のユング原型を重ね合わせて性格や特徴を設定しキャラクターを作成しました。皆で「この2人が出会ったらどんな物語になるか」「現実世界にいたらどんな人だろう」「自分の中にも似た部分があるか」を即興劇を交えながら考えました。実際に存在したらという想像が深まり、自分がその人と出会ったらなど自分への理解も深めました。

火曜日

刺し子を行っています。和綴じしたレトリック読本の表紙用の刺し子作品(2枚)を仕上げることを目標としているのですが、皆で談笑しながらそれぞれが自分のペースで作業を進めています。すいすい縫い進める子、なかなか進まない子と様々ですが、皆で協力して取り組む姿が、仲間意識の強さを感じさせられます。

水曜日プログラミング

前月から引き続き、JavaScriptを学習するためのアプリを使用し楽しく学習を進めて参りました。プログラミングを学習し、実際に打ち込んでみて動作するのかどうかの工程を皆で切磋琢磨しております。いずれは、ドローンがどのような操作を行えば、動作するのかを自分たちでプログラミングしていくことを目指しております。

水曜日人形劇

人形劇の台本を作るにあたり、みんなで大まかな物語の流れを決めていきました。話し合いを進めていく中で自然と役割分担のようなものが出来上がっていききました。それぞれが自分のできる精一杯を頑張っているからこそ事前と協力できる形になったのだと思います。
プロットは出来上がったので、台本作成チームと人形作成チームに分かれてここから進めていく予定です。

木曜日

今月から食に関する実験を皆で考える活動をはじめました。
10月は大きなゼリーを火山に見立て、火山の噴火を再現する実験を行いました。最初は上手く行かずとも皆でどのようにしたら上手く出来るか考えてそれを共有し、再度実験を行いました。
みんなで食べた火山の味は強烈！一生忘れられない思い出になりましたね。

金曜日

VRChatにログインし、皆でフレンド交換しオリジナルのアバターをダウンロードするためにはどうしたらよいのか、皆で調べた事・体験したことを共有し合い理解を深めました。また、オリジナルのアバター作りにおいては、自分の理想像やイメージをもとにモデルを選び、表情や動きなどを調整することに挑戦しました。少し難しい作業にはなりますが、自己表現の幅とデジタル創作の楽しさを体験し、自分を安心して表現できる基盤づくりを目指しています。

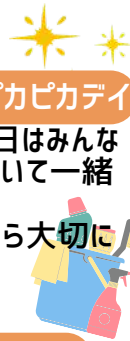
11月のイベント紹介

11月11日(火)熊手を作ろう

毎年11月に開催される酉の市。今年は2度酉の市があるそうです。一の酉であるこの日は熊手をそれぞれ作成します。作成した熊手は、二の酉の日小学生が飾り付けます。

11月14日(金)きれいピカピカデイ

小学生も中高生もこの日はみんなで施設の環境づくりについて一緒に考える一日にします。まずは自分のいる場所から大切にしましょう。



11月17日(月)自分取扱説明書

毎月一度継続して行っている自分取扱説明書。「7つの習慣ワークブック」をすすめております。自分を知り、これからの行動を見つめる良い機会になっているのではないのでしょうか。

11月24,25日熊手を飾り付けよう

二の酉であるこの日は中高生が作った熊手をみんなで飾り付けるイベントです。酉の市って？熊手って？そんなことを学びながら力を合わせてゴージャスな熊を作りましょう！

11月27日(木)イベントデー

食べ物を使った実験をする日です。保護者の皆様、普段narZEに通っていないお友達にもご参加いただけますのでお友達も奮ってご参加ください。

12月5日(金)満月のお餅つき大会

毎月恒例のお餅つき大会。どんな一か月だったか、どんな一か月にしたいか考える日にしましょう。今回は2025年最後のお餅つき。今年はどんな1年だったかも振り返りましょう。

イベントへのご参加ぜひお待ちしております！ご参加いただく場合は別紙イベント申込書をご提出ください。各イベントの3日前までにご提出をお願い致します。(間に合わない場合はチャットからでも構いません) イベント日以外の追加利用をご希望の場合にも申込書に希望日をご記入していただきご提出ください。

10月のイベント振り返り

自分取扱説明書

今回は「自分に優しく、自分を笑い飛ばそう」と「正直になろう」に取り組みました。これまでに自分の経験した恥ずかしい失敗談をお笑い芸人が書く台本のように書き換えてみました。失敗談を振り返ることはできても、ユーモアを交えて書き直すのは難しく、皆さん少し苦戦する様子も見られました。それでも書き直すことで自分の失敗を前向きに捉えるきっかけになったように感じます。次に、「自分が思うもっとも正直な人」を身近な人や有名人の中から探して書き出しました。その人を参考に、自分がもっと正直になるためにできることを考え、まとめました。最後には、ペアになってお互いの個性について話し合う時間も持ちました。相手から自身の個性について様々な言葉を受け取る中で、自分を客観視するよい機会となっていたように思います。

お餅つき大会

久しぶりに満月の餅つきを行いました。餅をつく人、返す人、ついた餅を食べやすい大きさにちぎる人等、皆で役割分担し、和やかな雰囲気の中で進んでいきました。最後に餅にきなこをまぶして、みんなで話しながら食べました。食べたあとは机をふいたり、お皿を片づけたりと皆で片付け。楽しいひと時となりました。



ハロウィンパーティ

ハロウィンイベントとしてVRchatでハロウィンをイメージしたワールドに皆で集まり、キャンディーを集め、世界観やゲームを楽しみお事が出来ました。スタッフの作った名前入りパンケーキは、皆写真を撮って喜んでいる姿が見られ、賑やかな一日となりました。小学生部では、中高生からクイズ形式でハロウィンを学んだり、スタッフをぐるぐるミイラにして楽しみました。



小学生部門 活動pickup

ミサンガ作り

2色の毛糸を選び、ミサンガつくりチャレンジしました。静かな空間のなかで夢中になって作りました。はじめは苦戦していた動きも、繰り返すなかで少しずつ慣れてスイスイと楽しそうに編んでいました。時間を忘れて、集中している姿がすてきでしたよ。



ハロウィン製作

ハロウィンモンスターづくりではストロ－で絵具に息を吹き込んで泡立て、その泡を利用して色付けしました。普段とは違う色のつけ方に大盛り上がり！用紙をはみ出してしまうほどあわあわになりました。みんなで力を合わせて、飾り付けをした部屋をすっかりハロウィン仕様になりました。



お気に入りの一枚

公園に繰り出して自然を感じ、気に入った風景をパシャリ。その写真の説明をまとめて発表する活動を行いました。自分の好きを知り、そこからまた新たな発見もありました。また興味関心の幅が広がるきっかけにもなってくれたと思います。好きなものを見つけた時の目の輝きは、何にも代えがたいですね。



ハロウィンパーティ

楽しみにしていたハロウィンパーティ！高校生たちがクイズを出題してくれて、ハロウィンについて楽しく学べましたね。お楽しみ企画としてホットケーキをみんなで協力して作りました。焦げ目を利用してイラストを描き、さらにデコレーションもして自分だけのオリジナルホットケーキの完成。一生懸命に作ったホットケーキを味わいました。また、ハロウィンだからこそできる遊び「ミイラぐるぐる」もしました。スタッフをこどもたちがトイレトーパーを使ってぐるぐる巻きに！ミイラ化していくスタッフに大爆笑。ハロウィンを満喫しましたね。

他にも、公園でボール運動や、かけっこ、バドミントンなど体を動かす活動やパットンハットン（空間認知力を高めるものや、簡単な算数の問題）などに取り組みました。こどもたちの学びに向かう力が少しずつ確実に伸びていることを感じています。11月の活動も、こどもたちの興味関心を大切に活動してまいりたいと思います。



コラム

一人ひとりの「才能」を見出すことの大切さ
先日、当教室の卒業生が開催している美術展に、現在在籍中の諏訪君とゆいなちゃんと一緒に足を運びました。その時、改めて考えさせられたことがあります。

学校という場では、どうしても「学習ができるかできないか」という基準で子どもたちが評価されがちです。しかし、本当にそれだけで子どもたちの可能性を測ってよいのでしょうか。

美術展で、よしやす君とゆいなさんが作品を鑑賞する姿を見て、その思いを強くしました。二人は展示作品を前に、普通なら見逃してしまうような細部まで丁寧に観察し、様々なことに気づいていきました。

「この映像は、こういうメッセージを発信しているんじゃないか」

「同じ映像がもう一度繰り返されたのに、全然違う映像が出てきた」

「この時計の表示がおかしい」

そんな気づきを言葉にしなが、作者の意図を読み解いていく姿に、私は深く感動しました。文字で明示されていない情報からインスピレーションを得て、それを言語化し、人に伝える。この力は、まさに「才能」と呼ぶべきものです。

また、現在教育ネット様でお仕事をいただいている中で見せてくれるゆいなさんの姿も印象的です。プレッシャーを感じながらも、小さなエラーがないかを一つひとつ丁寧に確認し、記録していく集中力。文字を写すだけのレポートは苦手かもしれませんが、ものづくりの生産管理や品質管理においては、何時間でも集中力を保つことができる。これもまた、かけがえのない才能です。

私は、子どもたち一人ひとりに必ず素晴らしい力があると信じています。大切なのは、その力を早いうちに見出し、伸ばしていくことです。皆さんのお子様の素敵な部分を、一つでも多く発見できるよう、私たちスタッフ一同、お子様と共に様々なことに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせとお願い



今月で受給者証が切れる方は新しい受給者証をご提出ください。



10月の実績記録表をお渡ししています。押印またはサインをして来月15日までにご提出ください。9月の実績記録票未提出の方は今月15日までにご提出ください。



新しいシステム「かけはし」の運用を開始いたしました。マニュアルやログイン方法が書かれた紙をお渡ししていますのでご確認ください。今後の連絡もそちらに移行予定ですのでお手元に届いていない場合は必ずご連絡ください。

narZEホームページ



narZEInstagram



